

# 愛知県東栄町の取り組み

外出自粛による買い物難民とメンタル不調を防ぐ取り組み  
～既存資源を活用しながらお互いできることの検討～

## 対象者

東栄町粟代地区高齢者

## キーワード

- ・買い物難民
- ・メンタル不調
- ・困りごと相談
- ・相談場所の明確化

## 行ったこと

- ・地区の代表を中心としたメンバーが、外出自粛要請が出る可能性の段階で、高齢者の生活にどう対応するかを話し合った。
- ・外出ができないことを想定すると買い物ができないこと、交流の機会が減ることでメンタル不調が課題ではないかと課題が出た。
- ・解決策として、郵便局で保存食を販売し購入してもらうことで、自然に各家庭の備蓄が増えるような仕掛けをした。
- ・話し合ったメンバー間で、多めに保存食や米を備蓄し、緊急時に地域の人たちに配布できるよう準備した。
- ・高齢者のみ世帯すべてに、困りごとを連絡できるようあらかじめチラシを全戸配布した。

## 配布したチラシ

**区民の皆さん!** もし「外出自粛」の要請が出ても皆さんの生活の安心を支えます!

区長よりメッセージ

お困りごとがあったらご相談にのります。

例えば...

- ・どうも体調が悪い。元気がないなあ。
- ・いつも飲んでる薬が、なくなりそうだ。
- ・なかなか買い物に行けないなあ。
- ・頼んでもいない訪問販売やセールスが来た。
- ・電気がつかない、灯油が入れられない、荷物が運べない。

※ まずは区長へご連絡してください。

社会福祉協議会	警察
東栄町役場	救急/救助
東栄医療センター	家族
振草郵便局	

※身近なところや電話のそばに貼っておいてください。

## 工夫したこと

- ・多くの高齢者が、年金の出金で郵便局を訪れるという生活実態に合わせて、カップラーメンや米など、保存がききカロリーがとれるものを備蓄できるよう、郵便局で販売環境を整えた。
- ・外出制限が起きた場合を想定して、地域に危機に対処するための具体的な取組みを考えることができた。
- ・外出制限が出されなかったとしても、今回のシミュレーションや取り組みは、災害時等にも応用できることが確認された。